



## CSR報告書 第5号

### INDEX

トップメッセージ	1
CSR活動方針・CSR活動の実績と目標	
CSR経営	3
内部統制・コンプライアンス・リスク管理	
労働環境	4
ダイバーシティ・人材育成	
安全衛生	5
労働安全衛生	
環境保全	8
環境保全	
社会貢献	10
コミュニティ・教育振興	

中西金属工業株式会社

## NKCは、社員の満足度向上を重要課題とし、CSR経営に根付く組織づくりに努めます

今回で5回目のCSR報告を皆さんにお届け致します。

当社では例年CSR実行のために、売上金額の一定額を予算計上し、毎年少しずつCSRの実現に向けて地道な作業を行っています。CSRは企業の社会的責任とされていますが、その対象は社員・顧客・取引先・仕入先・消費者・株主・地域社会など多様な利害関係者(ステークホルダー)を含み、なおかつ実施内容の優先順位や達成目標などが明文化されておらず、取り組む企業によって行動計画などは様々です。

当社では行動指針の根幹を、社員に向けた対策に焦点を合わせています。それは、当社が社員一人ひとりにとって、より魅力的な働きやすい環境であり続けることが、より良い製品を生み出すことにつながり、社会に貢献すると考えるからです。と同時に職場の環境改善や、働きやすい様々なサービスを充実させることは、先細りする日本国内の労働力確保でも、より有利な就職先選択基準になり得ると考えているからです。

既にご承知のように、我々の主要取引先であるベアリング業界は、自動車産業の変化に伴い、主力商品をベアリングから別の分野へ移行しようとしています。環境問題や資源問題から、電気自動車あるいは燃料電池自動車により普及すれば、ベアリングの使用は激減してしまいます。そのような社会が目前に迫っている今、我々は軸受だけを事業の中核に置いた経営戦略では時代に取り残されてしまいます。

かつて自動車産業には「系列」という言葉があり、特定メーカーの傘下に入っていれば、安泰という時代がありました。しかし今や自動車も走るコンピュータ的な存在になっており、指定する技術水準を満たせるならば、系列外企業からの部品調達でも構わないという風潮が、世界的にも一般的になりつつあります。従って当社も従来の評価にあぐらをかくことなく、新たな「企業品質」を構築しなければ時代に取り残されてしまいます。

当社では何時の世にも高品質商品を生み出せる組織を目指しています。長年の経験と実績をベースに、女性の積極的雇用と職場の改善、再生可能型エネルギーの利用、ワーク・ライフ・バランスを考慮した労働時間の短縮と効率化、その他様々な取り組みを通じて、「世界水準」の応用力のある企業を目指してまいります。

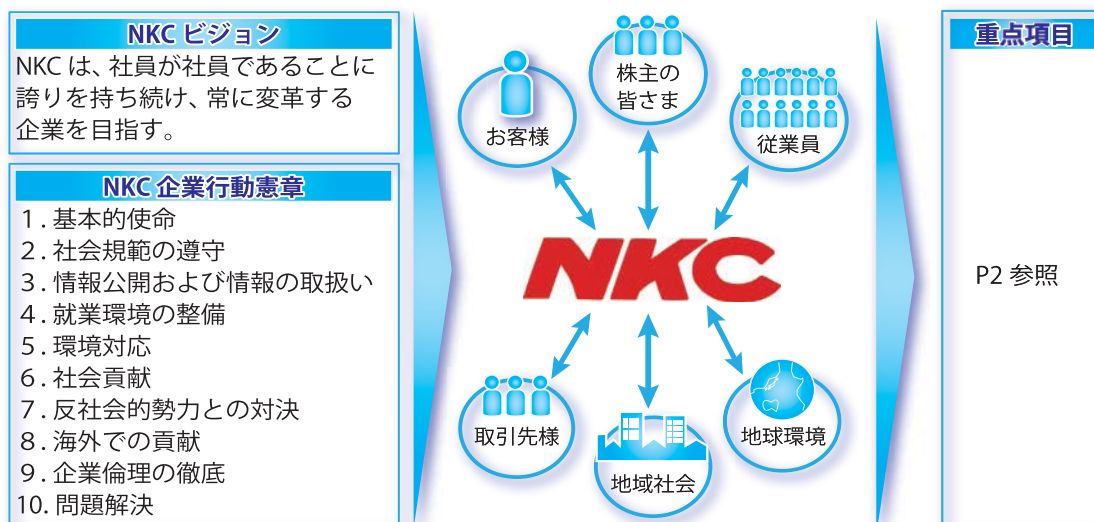
NKCは皆さんと共に、精一杯の努力で30年先50年先を見つめ挑戦し続けます。



代表取締役 中西竜雄

### －CSR活動方針－

NKCのCSR活動は、「NKCBビジョン」および「NKCB企業行動憲章」を基本的な考え方とし、当社に関わりのある全てのステークホルダーの期待に応えていく事を使命とします。



－CSR活動の実績と目標－

分類	重点項目	2013年度			2014年度
		目標	実績	評価	目標
CSR経営	内部統制	内部監査の実施による業務効率の向上および法令遵守体制の整備	・支払業務監査2件実施 ・上記監査に係る業務マニュアルの修正支援	○	内部監査の実施による業務効率の向上および法令遵守体制の整備
	コンプライアンス	業務に関連する法令規制の周知・啓発	新入社員向けコンプライアンス研修実施	○	業務に関連する法令規制の周知・啓発
	リスク管理	国内各拠点に対するBCP(=防災計画)の展開 情報セキュリティの向上およびOA環境の維持・改善	・国内拠点へのBCP展開着手 ・教育訓練活動の実施 ・耐震補強の実施 ・資産管理ソフトによるアクセスログの収集 ・G-mail導入によるメールデータの保護強化	△ ○	国内各拠点への展開継続および海外各拠点への展開着手 情報セキュリティの向上およびOA環境の維持・改善
労働環境	ダイバーシティ	多様な働き方に対応する雇用形態・処遇の整備	・女性活躍推進プロジェクト立ち上げ	△	多様な働き方に対応する雇用形態・処遇の整備
	人財育成	階層別または選抜式による社内研修会の企画・実施	・選抜式による英語研修会の開催 ・管理職向け研修会の開催 ・新任指導職・主査向け研修会の開催	○	階層別または選抜式による社内研修会の企画・実施
安全衛生	安全衛生管理	・労働安全衛生マネジメントシステムの推進 ・NKC安全衛生基準書の構築	・工場安全衛生委員会、総合安全衛生委員会でマネジメントシステムを活用、確認する ・NKC安全衛生マニュアルの作成	○	・労働安全衛生マネジメントシステムの推進 ・NKC安全衛生基準書の構築
	災害防止	不安全設備の撲滅、不安全行動の撲滅	・入社時・配転時安全教育／重点7作業安全教育／KY・ひやりはっと／リスクアセスメント／安全パトロール／取扱指名者制度／5Sなどの活動を推進	○	不安全設備の撲滅、不安全行動の撲滅
	法令遵守	内部監査による法令遵守状況の確認の準備	・法令遵守状況確認チェックシート、安全衛生法令遵守一覧表の作成	○	内部監査による法令遵守状況の確認の実施
	防火管理	・消防点検の実施 ・防火パトロールの実施 ・防災訓練の実施	・消防設備の点検・フォローを実施 ・防火パトロールによる改善・啓蒙活動の推進 ・防災訓練(通報・消火・避難)の実施	○	・消防点検の実施 ・防火パトロールの実施 ・防災訓練の実施
	交通安全	・安全運転講習会の開催 ・各種啓蒙活動の推進	・安全運転講習会による啓蒙 ・チャレンジコンテストへの参加(大阪府無事故・無災害チャレンジコンテスト銀賞受賞)	○	・安全運転講習会の開催 ・各種啓蒙活動の推進
	健康管理	・定期・特殊健康診断の推進 ・ココロの健康診断の推進 ・環境衛生パトロールの推進	・定期・特殊健康診断の実施、フォロー ・ココロの健康診断の実施、フォロー ・環境衛生パトロールの実施、フォロー	○	・定期・特殊健康診断の推進 ・ココロの健康診断の推進 ・環境衛生パトロールの推進
	快適職場づくり	職場環境の改善	・空調の増設、分煙化、トイレの改装 ・路面改修、駐車場の整備 ・バリアフリー化の推進	○	・職場環境の改善 ・作業方法の改善
環境保全	環境管理	・ISO14001定期監査の受審 ・内部監査の実施 ・改善の為に提案	・不適合・観察事項は0件 ・指摘事項14件 ・電子マニフェストを導入	○	・ISO14001定期監査の受審 ・内部監査の実施 ・改善の為に提案
	法令順守	・環境法令順守の評価 ・予防処置の実施	・環境法令順守評価一覧表により環境法令の順守を確認 ・射出成形機、プレス等の設備導入前に環境影響評価を実施	○	・環境法令順守の評価 ・予防処置の実施
	環境教育	・一般環境教育訓練の実施 ・特定環境業務教育訓練の実施 ・有資格者教育訓練の実施	・新人・異動者に環境教育 ・特定環境業務従事者を養成 ・特別管理産業廃棄物管理責任者を養成	○	・一般環境教育訓練の実施 ・特定環境業務教育訓練の実施 ・有資格者教育訓練の実施
	環境負荷低減	・CO2排出量の削減 ・廃棄物の削減	・大阪・三重工場：受電設備を高効率のアモルファス方式に更新 ・三重工場：裁断機を導入し、産廃処理していた廃ゴムを有価物として売却	○	・CO2排出量の削減 ・廃棄物の削減
	環境保全活動	・チャレンジ25キャンペーンに参加 ・おおさか交通エコチャレンジに参加	・クールビズ・ウォームビズ運動を展開 ・天満地区：おおさか交通エコチャレンジ賞を受賞	○	・チャレンジ25キャンペーンに参加 ・おおさか交通エコチャレンジに参加
社会貢献	コミュニティ参画	地域で実施される活動への支援・協力	・拠点周辺の清掃活動実施 ・地域の防災活動への参加 ・社会貢献団体、企業の活動支援 ・地域の就労施設の活動支援	○	・地域の自治体、その他団体が実施する社会貢献活動の支援 ・地域の防災力強化へ向けた支援・協力活動の実施
	教育振興	インターンシップや工場見学の受け入れによる就職活動支援	・本社管理部門でのインターンシップ受入開始	○	インターンシップの継続的な実施とプログラムの充実
		寄付活動による学生生活支援	・小学生新聞の寄贈 ・中西奨学会を通じた奨学金の提供	○	寄付活動による学生生活支援

◎ あるべき姿へ向けて大きな成果を得た / ○ あるべき姿へ向けて計画通りの成果を得た / △ あるべき姿へ向けて今後更に努力が必要 / × 計画に対して未実施

## 内部統制

### 内部監査

NKCにおける内部監査は、業務の効率化および適性化に重点を置いています。業務の過程で上司または他の担当者によるチェックは入っているか、社外との取引内容は関連法令の規定に従い実施されているかなどの基本的な部分を徹底して確認・是正することで、不正や過失の発生を未然に防ぐ体制を整備しています。特に、支払関係業務については従来から重点的に監査対象としており、2013年度は2件監査を実施しました。下請事業者の利益を保護する下請法の規制が年々厳しくなる中、法令に従うだけでなく、より誠実に取引を行う事が出来る様、内部監査活動を継続していきます。

## コンプライアンス

### 新入社員向けコンプライアンス研修

新たに社会人となった新入社員19名に対し、入社時教育の一環としてコンプライアンス研修を実施しました。この研修では、交通安全や情報漏えいなどの身近な法令規制を例に見ながらコンプライアンスの基本的な考え方を理解し、NKCの社員として社内外で道徳的かつ倫理的な行動を促す事を目的としています。



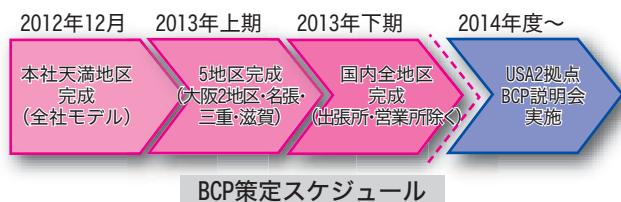
研修の様子

## リスク管理

### 災害対策BCP活動

#### 国内拠点への展開着手

2011年の東日本大震災後以降、NKCでも地震災害BCP(=防災計画)の検討を始め、2012年12月に本社天満地区の計画書が完成しました。2013年度は、この計画書を全社モデルとして国内拠点への展開を進め、一部の出張所・営業所を除く7拠点でのBCP策定が完了しています。



#### 周知啓発、教育訓練活動の実施

国内各拠点への展開と並行して、BCP活動の必要性およびNKCにおける災害対策BCPの概要の周知啓発活動を実施しています。災害発生時に必要となる情報を記載した「安否確認カード」の配付や、地震による揺れや津波からの避難方法を記した「地震発生時の対応」ポスターを掲示するなどして、出来る限りBCPに関する情報に触れる機会を増やすことで、社内での活動定着を図っています。



安否確認カード



有事の行動啓発ポスター

また、BCPが有事に機能するよう、PDCA活動の一環として教育訓練活動も実施しています。2013年度は、SECOM安否確認テストを実施しました。また、特に管理職層に対しては、BCP活動においても指導的立場を担うため、2013年度中に本社、大阪工場、滋賀工場の3拠点にて関係者を集めた説明会を開催しています。

### 情報セキュリティ対策

#### 本社サーバーの防災対策

地震・水害・停電などの自然的または人為的な災害によって本社サーバーが使用不可になる場合を想定し、サーバーームを1階から2階へ移設し耐震補強を施したほか、名張工場にバックアップサーバーを設置し本社サーバーからの切り替えテストを実施しました。



新サーバーーム

#### 資産管理ソフトの導入

会社資産である社用PCの私的利用および、私的利用に伴う紛失やウィルス感染等のトラブルを未然に防ぐため、資産管理ソフトを導入しました。このソフトの導入により、全ての操作ログを集積する事が可能になります。

## ダイバーシティ

### 《 女性従業員の活躍推進 》

労働力人口が年々減少してゆく中で、女性の就労支援および活躍推進は社会全体で重要な課題となっています。NKC では、当社で働く女性従業員が各々の能力や希望に応じた活躍を実現出来、また、優秀な人材を受け入れる体制を整備するため、新たに「女性活躍推進プロジェクト」を立ち上げました。プロジェクトメンバーには、6名の女性従業員が集まり、各々の立場から当社の「教育・研修プログラム」「設備環境」「社内制度」について現状の把握および今後の改善案を検討しました。年度末には、活動の総まとめとして経営層に対し調査検討結果の発表を行いました。



会議・報告会の様子

## 人材育成

### 《 グローバル人材の育成 》

NKC では、世界各国に拠点を持つ企業として、社員の英語教育に力を入れています。2013年度は、新入社員および本社天満地区の従業員を対象に研修会を実施しました。

#### ・新入社員向けフィリピン語学研修

英語の習得には継続的な学習が重要であることから、そのきっかけとなる事を目的として、新入社員に対し入社直後からの英語研修を実施しています。2013年度は、本社天満地区での英語研修に加え、フィリピン国での1か月間の研修も実施しました。

#### ・社内英語研修会の実施

業務上、海外とのやり取りや出張等が多い部署を対象として、社内での英語研修会を半年間にわたり実施しました。本研修では、社外の英語教室から外国人講師を招いて受講者のレベルに合わせた授業を行いました。

### 《 成長戦略達成へ向けた取り組み 》

NKC では、2020年へ向けての中期目標として成長戦略を立てており、その実現のためには従来からの発想の転換が必要とされています。そこで、組織をマネジメントする立場である管理職を対象とした各種研修会を企画実施しました。

#### ・業務のマネジメント

管理職が自身の担当エリアにおけるマネジメント業務に対し積極的に取り組み組織風土を活性化させるための意識の持ち方について研修を行いました。

#### ・職場環境のマネジメント

性別・雇用形態の違いなど組織内には多様な人材が共に働いており、個々を尊重しながら誰もが働きやすい職場環境を作る事をもくとして、メンタルヘルスやパワーハラスメントに関する基礎知識および関わり方について学びました。

### 《 女性従業員のキャリア支援 》

NKC では、女性従業員の活躍支援を推進するにあたり、会社の態勢を整備するだけでなく、女性従業員自身が希望するキャリア像を描き発言出来るようになる事も非常に重要と捉えています。そこで、「女性活躍推進プロジェクト」の一環として女性従業員向けのキャリアデザイン研修を実施しました。この研修では、まずは現状の社内制度を理解し、結婚・出産・介護など生活環境が変化していく中でどこまで自分のやりたい仕事出来るか、どのようなキャリアアップを実現出来るのかを描く事で女性従業員自身が自らの希望を明確にし人事部門との共有を行いました。

### 《 若手社員の育成 》

入社2年目の若手社員を対象に、業務の基本的な進め方、業務上の連携の取り方などを再認識する事を目的として2年目研修を実施しました。この研修では、同期の社員同士がグループを作り共同で課題の解決に取り組むため、実際の業務においても周囲に目を向けて連携する意識を持つ事を大事にする精神を養っています。

労働安全衛生

《 安全衛生管理 》

・安全衛生マネジメントシステムの推進

NKC では、全事業場の安全衛生水準の向上のため、継続的な活動を実施すべく、PDCA サイクルを用いた安全衛生マネジメントシステムを推進しています。安全衛生委員会や総合安全衛生環境管理委員会にてこの手法を用いて活動状況の把握や情報交換を行っており、安全衛生水準向上に役立てています。

・NKC 安全衛生基準書の構築

労働安全衛生法等の各種法令を意識しながら、安全衛生の基準を見直し、統一かつ現場に即した内容で NKC 安全衛生基準書の構築を推進しています。

《 災害防止 》

NKC では、労働災害発生件数ゼロを目標として、以下の活動を実施しています。

①「無災害表彰」

各事業場単位で、年度ごとに災害件数を集計しています。無災害達成の事業場は、総合安全衛生環境管理委員会の場で表彰、記念品の贈呈があります。2013 年度は、滋賀工場の工事グループと中西化工が表彰を受けました。

②「リスクアセスメント活動」

職場の潜在的な危険有害要因を把握し、リスクに応じた対策を講じてリスクを除去・低減します。NKC では、独自の厳しい基準の元に対策を行い、労働災害の未然防止に役立てており、2013 年度は、設備導入時と作業手順書に基づいたリスクアセスメントを重点的に行ないました。

③「KY」・「ヒヤリハット」

労働者が日常の作業等に潜む危険源を報告し、改善に結び付けています。KY 活動については、その内容に応じて採点を行い事業場ごとに年に 1 度集計し、優秀な事業場への表彰があります。2013 年度は、全提出件数 143 件で、本社天満地区が受賞しました。

④安全教育の推進

一般的な安全衛生教育に加え、NKC では特に危険度の高い作業を重点 7 作業と定めています。法令で定められる有資格者教育とは別に、実作業を行う作業者には年 1 度の特別な安全教育を義務付けており、労働災害の防止に向けた意識と技能の向上を図っています。

—NKC重点7作業—

- ・フォークリフト運転作業
- ・玉掛け作業
- ・クレーン運転作業
- ・プレス作業（金型の取り付け・取り外し・調整含む）
- ・研削砥石の取替え、試運転作業
- ・ガス溶接・アーク溶接作業
- ・産業用ロボット操作作業



溶接作業安全教育  
(中西化工)



玉掛・クレーン作業安全教育  
(大阪工場)



フォークリフト作業安全教育  
(三重工場)



プレス作業安全教育  
(天満地区)



フォークリフト作業安全教育  
(滋賀工場)



玉掛・クレーン作業安全教育  
(天満地区)

⑤「安全パトロール」

各事業場では、安全衛生委員会や各専門部会が定期的に職場の安全パトロールを実施し、不安全行動・不安全状態を抽出し改善を行っています。

## ◀ 法令遵守 ▶

安全法令順守評価一覧表により、下表の遵守を確認しています。

### －安全法令－

法律
労働安全衛生法／労働基準法／労働契約法 ／じん肺法／健康増進法／消防法／毒物及 び劇物取締法／電気事業法／電気工事業法 ／建設業法／高圧ガス保安法
条例
大阪市火災予防条例／枚方寝屋川消防組合 火災予防条例／名張市火災予防条例／津市 火災予防条例／甲賀広域行政組合火災予防 条例

## ◀ 防火管理 ▶

### ・防火管理活動

NKC では、火災予防のため以下の防火活動を実施しています。

#### ①「防火パトロール」

火災の危険となりうる危険物の管理状況や、電気器具の使用状況などを定期的にパトロールしています。また、喫煙場所を定期巡視や消防設備の法令点検と整備を確実に実施し、火災発生の予防に努めています。

#### ②「消防訓練(通報・消火・避難)」

各事業場では消防マニュアルを元に、通報・消火・避難の消防訓練を実施しています。



屋内消火栓操法競技大会優勝（名張工場）



避難訓練（本社天満地区）



放水訓練（大阪工場）

## ◀ 交通安全 ▶

NKC では、『交通事故ゼロ』を目標に、以下の活動を実施しています。

#### ①「啓蒙活動」

各事業所を管轄する警察署にご協力頂き、定期的に交通安全講習会を開催するとともに、交通安全部会では、シートベルトやヘルメット着用の立哨を行い安全意識と交通マナーの向上に努めています。また、2013年度は、自転車通勤者に対する交通安全の強化を目的として、全員に傷害保険加入を義務付け、安全意識の向上を図りました。

#### ②「チャレンジコンテストへの参加」

本社天満地区では、大阪府警本部等が主催する大阪府無事故・無違反チャレンジコンテストに参加、見事銀賞を受賞いたしました。

## ◀ 健康管理 ▶

NKC では、従業員の健康を心身両面から支援するため以下の活動を実施しています。

#### ①「健康診断」

法令で定められた定期、特殊健康診断を実施するとともに、産業医と連携しながら、そのフォローを推進しています。

#### ②「メンタルヘルス活動」

うつ病の発症予防を主眼としたココロの健康診断、メンタルヘルス研修、各種啓蒙活動を実施しています。

③「環境衛生活動」

職場の騒音・振動・照度測定を定期的に行なうとともに、職場巡回による環境衛生パトロールを実施しています。

④「季節的な健康管理対策」

季節的な対策として、夏は熱中症対策、冬はインフルエンザ対策の啓蒙を実施しています。

《 快適職場づくり 》

NKC では、仕事による疲労やストレスを感じることの少ない、快適な職場づくりを目指しています。特に、「作業環境の管理」・「作業方法の改善」・「労働者の心身の疲労の回復を図るための施設・設備の設置・整備」・「その他の施設・設備の維持管理」の4つの視点から対策を検討・実施しています。主な活動項目は下記のとおりです。

－主な活動内容－

拠点	活動内容
本社天満地区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジェネリック空調の導入</li> <li>・休養室増設</li> <li>・手洗い場増設</li> <li>・床面補修 ほか</li> </ul>
大阪工場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレの改修</li> <li>・路面舗装</li> <li>・事務所ガラス窓の更新</li> <li>・防音対策</li> <li>・駐車場にゲート設置 ほか</li> </ul>
名張工場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成形職場空調機設置</li> <li>・路面改修</li> <li>・床面塗装</li> <li>・トイレの改修</li> <li>・食堂改修 ほか</li> </ul>
三重工場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレス防音カバー設置</li> <li>・路面舗装</li> <li>・トイレの改修</li> <li>・接着職場臭いの改善 ほか</li> </ul>
滋賀工場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務所入口の改修(寒さ対策)</li> <li>・新開発棟の美化</li> <li>・防火水槽の美化</li> <li>・建屋間の屋根更新 ほか</li> </ul>
中西化工	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場の路面舗装</li> <li>・休養室の改善</li> <li>・トイレの改修 ほか</li> </ul>

上記以外に本年度は全社共通テーマとして、バリアフリー関連工事を実施いたしました。



成形職場空調機の設置（名張工場）



駐車場の路面舗装（中西化工）



プレス防音カバーの設置（三重工場）



環境保全

《 環境管理 》

環境マネジメントシステムの管理状況を下表の方法で確認しました。

－確認方法およびその結果－

拠点 事業部	ISO14001 1認証	確認方法	結果
大阪工場 三重工場 名張工場	2006年に 取得	DNV による 定期監査	不適合・ 観察事項は 0件
天満製鉄 EPD 室	2009年に 取得	DNV による 定期監査	不適合・ 観察事項は 0件
滋賀工場 河内工場 ほか	未取得	内部監査	軽微な指摘 のみ

《 法令遵守 》

環境法令遵守評価一覧表によって、下表の環境法令遵守を確認しました。

－遵守が確認された環境法令－

法律
環境基本法／公害防止組織法／水濁法／下水道法／浄化槽法／土壌汚染対策法／騒音規制法／振動規制法／悪臭防止法／廃棄物処理法／グリーン購入法／省エネ法
条例
大阪府生活環境の保全等に関する条例／大阪府温暖化の防止等に関する条例／三重県生活環境の保全に関する条例／寝屋川市下水道条例／津市公共下水道条例
その他
公害防止協定書

射出成形機・プレス等の設備導入前に環境影響評価を実施し、法令違反を予防しました。

《 環境教育 》

新人・異動者に環境教育を実施しました。特定環境業務従事者を養成しました。特別管理産業廃棄物管理責任者等の有資格者を養成しました。

《 環境負荷の低減 》

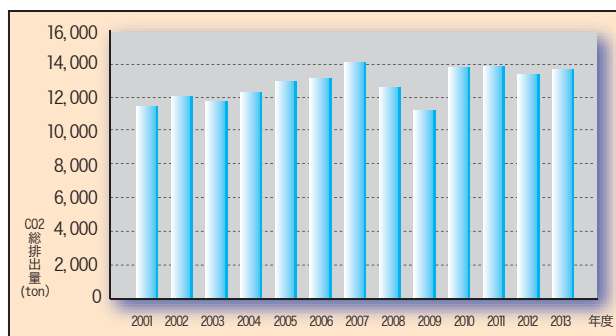
・CO2 排出量の削減  
各拠点にて下表の活動を実施しました。

－CO2 排出量の削減活動－

拠点	主な活動
本社天満地区	・焼鈍炉排気ダンパーの自動化 ・コージェネ空調の導入 ・蛍光灯・水銀灯を LED 灯・無電極灯へ変更
大阪工場	・受電設備のアモルファス化 ・蛍光灯・水銀灯を LED 灯・無電極灯へ変更
名張工場	・成形機を油圧式から電動式へ変更 ・電気エアコンを GHP に更新 ・蛍光灯・水銀灯を LED 灯へ変更
三重工場	・動力プレスモーターのインバーター化 ・蛍光灯・水銀灯を LED 灯へ変更 ・受電設備のアモルファス化
滋賀工場	・事務所建屋の窓を断熱タイプに変更 ・水銀灯を LED 灯・無電極灯へ変更
中西化工	・コンプレッサーを高効率タイプに更新 ・蛍光灯を LED 灯へ変更

2001 年度以降の CO2 総排出量の推移を図 -1 に示します。2013 年度の CO2 総排出量は 13,585ton で、前年度比 3.8% 増となりましたが、生産量の増加が要因となっています。

－全地区のCO2総排出量－



・廃棄物削減活動

各拠点にて下表の活動を実施し、2013年度も廃棄物再資源化率 99.9%以上を維持しました。

－廃棄物削除活動－

拠点	主な活動
本社天満地区	・工程改善により金属屑発生量を減少 ・出荷梱包材を木枠から段ボールに変更
大阪工場	・工程改善により金属屑発生量を減少 ・生ゴミ処理機の導入
名張工場	・工程改善により金属屑発生量を減少 ・廃プラスチック発生量を減少
三重工場	・産廃として処分していた廃ゴムを有価物として再資源化
滋賀工場	・出荷梱包方法見直しにより木屑発生量を減少
中西化工	・廃棄していた段ボール箱を通箱として再利用 ・生ゴミ処理機の導入

・環境保全活動

各拠点にて下表に示す活動を実施しました。

－環境保全活動－

拠点	活動名	主催	主な活動内容
全社	チャレンジ25キャンペーン	環境省	クールビズ・ウォームビズ(冷房温度は 28℃ 以上、暖房温度は 20℃ 以下)
本社天満地区 大阪工場 中西化工	おおさか交通エコチャレンジ	大阪府	エコカー使用等の推進・エコドライブの推進・公共交通機関利用の推進

大阪府は、自動車排ガス対策や地球温暖化防止に向けた取組みを推進するため、「おおさか交通エコチャレンジ推進運動」を、2011年8月からスタートしました。

NKC は、2012年3月30日に参加し、事業活動に伴う自動車利用に関して、エコカー使用等の推進・エコドライブの推進及び公共交通機関利用の推進を実践してきました。

本社天満地区における、天然ガス充填器や急速充電器の設置などエコカー使用の環境整備に関する取組や、予約システムによるエコカー優先利用の取組などが評価され、2013年11月20日に「エコカー使用等の推進部門」において「第2回おおさか交通エコチャレンジ賞優秀賞」を受賞しました。



表彰状

受賞内容紹介ポスター

コミュニティ参画

《 拠点周辺の清掃活動 》

本社天満地区および国内 5 工場にて拠点周辺の清掃活動を継続的に実施しています。

－清掃活動実施状況－

拠点	活動名
本社天満地区	・まちの美化活動 ・大阪マラソングリーンUP作戦
大阪工場	・地域が育む道路美化
名張工場	・地域の清掃活動
三重工場	・地域の清掃活動
滋賀工場	・地域の清掃活動 ・茶釜川周辺草刈活動 ・琵琶湖クリーンキャンペーン
中西化工	・アドプトロードプログラム



各拠点における清掃の様子

《 地域の防災活動への協力 》

・防災パートナー協定締結

今後 30 年以内の発生が懸念される南海トラフ巨大地震への対策として、NKC 本社天満地区と大阪市北区役所との間で「防災パートナー契約」を締結しました。これにより、地域が必要とする物資・資金などを随時提供する事が可能となりました。



大阪市からの登録証

・消防団活動

名張工場では、従業員が地域の住民らで構成される消防団活動に協力しており、火災発生時の消火活動や平時の防災活動などの活動を行っています。2013 年度は、4 名の従業員が合計 20 日間出勤しました。

・災害義捐金の支援

災害によって甚大な被害を受けた国内外の地域に対し、義援金の寄付を実施しています。2013 年度は、本社および名張工場からフィリピン台風に対する義捐金約 150 万円を寄付しました。また、フィリピンからの研修生を招いての懇親会も開催しました。



懇親会の様子

《 就業支援・雇用促進 》

障害者や高齢者、受刑者の就労支援のために、各拠点所在地域の就労施設に対して物品の調達や業務の発注を行っています。2013 年度は、本社および国内 5 工場において合計 500 万円以上の実績がありました。



障害者就労施設によるパン販売

《 社会貢献団体・企業の活動支援 》

自社が企画する活動だけでなく、社会貢献を主な事業とする団体や企業を支援する取組みも行っています。2013 年度は下表の団体に対して寄付などの活動を実施しました。

－主な支援団体と支援方法－

拠点	活動名
本社天満地区	・大阪交通災害遺族会（寄付金） ・大阪府共同募金会（寄付金）
大阪工場	・国土緑化推進機構（寄付金）
名張工場	・日本赤十字社（団体献血）
滋賀工場	・日本赤十字社（寄付金、団体献血） ・広島県原爆被害者団体協議会、 京都府原爆被害者の会（寄付金）
中西化工	・寝屋川交通安全協会（寄付金） ・中央共同募金（寄付金） ・仁和寺町（歳末防災パトロール、 物資提供）

教育振興

《 インターンシップ生の受け入れ 》  
 これから就職活動を始めようとする学生生徒への支援活動として、工場見学やインターンシップの受け入れを実施しています。2013年度は、本社管理部門への大学インターンシップ生受け入れおよび名張・三重工場での県学生受け入れを実施しました。



インターンシップの様子

《 学生生活の支援活動 》  
 ・小学生新聞の寄贈  
 毎年、滋賀工場から地域の小学校に対して小学生新聞を寄贈しています。2013年度は、本社天満地区においても近隣の小学校2校に対して新たに小学生新聞を寄贈しました。



朝日小学生新聞

・奨学金の給付  
 一般財団法人中西奨学会では、高校・高専・大学・大学院へ通う学生に対し、奨学金の給付を実施しています。2013年度は新たに47名の学生を奨学生として採用し、前年度からの継続学生との合計106名に対しておよそ32,700千円の奨学金を給付しました。また、新規採用生の内これから就職活動を迎える大学生・大学院生に対しては、NKC 本社へ招待のうえ懇親会を開催し、会社案内や社員との相談会を行った後、帝国ホテルにて中西社長も出席しての懇親パーティとなりました。



懇親会の様子

編集方針

NKCでは、当社国内事業所におけるCSR（企業の社会的責任）活動の実施状況について利害関係者の皆さまへ情報開示する事を目的として本報告書を作成しています。

本報告書は多くの方々にご覧頂けるよう、冊子での配付に加えて当社コーポレートサイト内にてpdf版を公開しています。

また、日々の活動状況については、オフィシャルFBページを通じてご紹介しています。(参考：<https://www.facebook.com/nakanishikinokoku>)  
 2013年度は、従来から重点的に開示している労働環境・地球環境に関する諸活動に加え、地域の環境・住民・その他団体に対する支援・貢献活動についてもボリュームを増やし情報を掲載しました。

◆対象事業所

NKC 国内事業所において、国内向けに実施されたCSR活動

◆対象期間

「2013年度」：2013年4月～2014年3月

◆発行年月

2014年10月

(前回：2013年10月/次回：2015年10月予定)

◆免責事項

本報告書において記載されている将来の活動予定に関しては、発行時点における社会経済および当社経営状況を前提に計画したものであり、次年度以降に公開される結果は本報告書内の記載と異なる可能性があります。

**NKC 中西金属工業株式会社**

**CSR報告書 第5号**

発行：2014年10月

発行部署：CSR室

問合せ先：06-6351-4832